

町政を問う



12月定例会の初日(12/6)に次の事項について一般質問が行われました。(通告順)

- ◆ 中村 忠行 議員 …… P 7
 - ① 育児支援について
- ◆ 大場 洋介 議員 …… P 8
 - ① 通学路となる歩道などの除雪対策について
 - ② 災害に強いまちづくりについて
- ◆ 沼澤 道也 議員 …… P 9
 - ① 新教育長の就任にあたっての所信を問う
 - ② 中央公民館大ホールの施設整備について
 - ③ マルコの家を活用について
- ◆ 早坂 憲明 議員 …… P 10
 - ① 産業まつりについて
 - ② 今後の町事業の見直しについて
- ◆ 星川 智子 議員 …… P 11
 - ① 中央公民館、突然の建設休止について
 - ② 公共施設トイレに外国語表記を
 - ③ かねやま未来会議について
 - ④ グリーンバレー神室一帯の運営について
 - ⑤ 財政健全化について
- ◆ 寒河江宏一 議員 …… P 12
 - ① これからの金山町の住宅政策について
 - ② 安心して住むことができる町づくりについて

一般質問とは
 年4回の定例会で行う。議員が町の行政全般について、事業執行の状況や将来の方針等について所信を質し、あるいは、報告や説明を求めるなどの政策論議の場である。
 町議会では、質問要旨を事前に通告することとし、60分という限られた時間内で、大所高所からの建設的で簡明な質問が求められている。

病児保育の支援策を

回答 病児保育所利用料を補助している

対応時間外の一時育児保育支援や病児保育支援策は

中村忠行議員 開所時間外の一時保育・病児保育をこども園あるいは診療所できないか。

健康福祉課長 認定こども園が開所している時間帯以外は、保育士の配置やそれに伴う認定こども園の人員費増などの課題もあり、子育て世帯における支援内容を見極めながら、保育現場の状況確認も含めて認定こども園と協議を進めたい。
 病児保育支援は、子

育て世帯を対象に、平成31年に実施した町のニーズ調査では、病いやケガで認定こども園等を利用できなかったことがあったと回答した方が75%あったが、病児保育施設の利用意向は利用したいと思わないと回答した方が75.3%もいた。

病児保育を行う場合は、看護師等や保育士の配置とともに専用部屋と専用調理室の設置も必要になる場合もある。

受け皿を作ることができるのか、経営として成り立つのかなど、どのような課題が生じてくるのか考えたい。

中村議員 新庄市に病児保育施設があるが、健康福祉課長 管内の当該施設は新庄市内に1か所のみ。病児保育事業は、全市町村が早急に取り組むべき課題

であることから、管内では、舟形町、真室川町が病児保育事業の広域利用に関する協定を結んでいる。町では、利用者があった場合に、協定を結んでいる2町との差額800円を補助し、負担の軽減及び子育てと仕事の両立を図ることを目的に支援している。

社会的認知度が低い支援を受けられない場合はないか

中村議員 子育て世帯など限定のプレミアム付き商品券の販売状況は。

産業課長 「子育て世帯等限定のプレミアム商品券」は個別に販売開始の約一週間前にお知らせし、現在は役場産業課で平日の午前9時から午後5時までと販売開始の9月29日

は、役場一階ロビーで対応し、当日は40名分を販売。12月5日現在までの販売状況は、子育て世帯分の対象者が105人、このうち31人が購入している。

新聞報道ではPR不足や手続きの煩雑さ、商品券の利用が自治体内の店舗に限られることなどが購入者が少ない要因と報道されており、期間内であればいつでも購入できるという安心感があることも要因の一つではないかと考えている。

中村議員 産前産後期間の国民年金の保険料が免除になっているがPRは。
町民税務課長 国民年金保険料の産前産



多様な保育が期待される認定こども園

後期間の免除制度は、第1号被保険者(自営業者や農業者、学生など)が対象となり、出産日の属する月の前月から4ヶ月間が免除期間となる。
 住民への周知として、「まちづくりノート」に掲載している。また、母子手帳を交付する際に、チラシにより説明し、社会的認知度を高めている。